

令和5年度(2023年度)熊本市南区地域コミュニティづくり支援補助金審査会【二次募集】
会議録(要旨)

1 日時

令和5年(2023年)10月5日(木) 13:30~15:00

2 場所

南区役所2階A会議室

3 出席委員

岡 裕二 地域づくりアドバイザー
中迫 由実 熊本大学教育学部准教授
柴田 祐 熊本県立大学環境共生学部教授
東野 公明 南区役所区民部長
岩山 誠二 南区役所総務企画課長

4 次第

- (1) 開会
- (2) 委員紹介
- (3) 審査委員長、審査副委員長の選任
- (4) 審査方法等の説明について
- (5) 事業審査
- (6) 採点集計・採択団体決定
- (7) 補助対象経費について
- (8) 閉会

5 議事の概要

(1) 開会

(事務局)

只今から「熊本市南区地域コミュニティづくり支援補助金審査会」を開催する。

(2) 委員紹介

(事務局)

それでは、審査委員の皆様を紹介する。〔審査委員の紹介〕

(3) 審査委員長、審査副委員長の選任

(事務局)

これから議事に入るが、東野区民部長を委員長、岡氏を副委員長として進めてよろしいか。

～委員了承～

(4) 審査方法等の説明について

(委員長)

それでは、事務局より審査方法の説明をお願いします。

(事務局)

「熊本市南区地域コミュニティづくり支援補助金」については、6月27日に一次募集の審査会を行い、16団体の事業が採択された。補助金交付決定額は2,811,000円となっている。一次募集の結果、予算残額489,000円となったため、二次募集を行った。二次募集に応募があったのは1団体であり、この団体は校区自治協議会の構成団体であることから、補助金の限度額は、初年度のみ補助対象事業費の2分の1以内で2万5千円以上、30万円以内である。今回は1団体、総額300,000円の補助金申請であり、予算の範囲内となっている。

また、今後のスケジュールとしては、本日の審査会終了後14日以内に、事業の採択または不採択について、申請団体に通知する。

次に、本日の手順等について説明する。

この後、申請があった事業の審査をしていただく。団体の説明時間は10分。申請団体からの事業内容の説明後、質疑等を行っていただき、手元の審査表に点数を付けていただく。審査終了後、委員の皆様の審査表を事務局で集計する。

審査にあたっては、配付した「審査基準」をもとに実現可能性、有効性等を10段階で評価していただく。

今回の補助金申請額は予算の範囲内であるため、最低採択ラインを上回れば採択とする。最低採択ラインについては前回同様150点とし、審査員5名分を合計した点数が150点を下回る事業は不採択とさせていただきたい。

以上で説明を終わるが、何か質問等はないか。

～委員了承～

(委員長)

それでは審査に入る。

(5) 事業審査

～申請のあった1団体の説明及び質疑～

(6) 採点集計・採択決定

(事務局)

採点の集計が完了したので発表する。集計の結果、最低採択ライン150点を超過しており、予算額の範囲内である。審査結果については以上。

(東野委員長)

事務局からの説明のとおり、最低採択ラインを超えているため採択と決定してよろしいか。

～委員了承～

(7) 補助対象経費について

(事務局)

補助対象経費についてこれまで明確な基準がなかったことから、対象経費に関連する考え方を定義するために、案を作成した。案について皆様のご意見をお聞かせいただきたい。

～補助対象経費について各委員と事務局で協議～

(事務局)

来年度は、募集案内時に補助対象経費と対象外経費についての資料配布を予定している。委員の皆さまのご意見を参考にしながら、来年度の募集時までには精査し決定したい。

(8) 閉会

以上で、南区地域コミュニティづくり支援補助金審査会を閉会する。

～終了～